

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年10月30日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年10月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5・6号機予備電源車 車両エンジン不動作について】 5・6号機用予備電源車 車両部点検において、エンジン動作確認を行ったところ、エンジン不動作を確認。 なお、当該電源車は使用を想定している場所に設置されており、発電機については正常に動作し異常は無い。	GⅢ
2	【H4-B6タンク仮堰継ぎ目部からの漏えいについて】 H4-B6タンク付近の仮堰継ぎ目部より漏えいを確認。 調査した結果、漏えいした水は雨水と判断。漏えいしている仮堰の止水処理を実施。	GⅢ
3	【5号機主発電機N2ガス弁制御回路の微地絡について】 5号機主発電機N2ガス弁制御回路の微地絡により、「直流125V(5A)接地」警報が発生。 なお、主発電機N2ガス系については、震災以降休止設備であることから、当該回路についてヒューズ引き抜きを行い、警報が発生しないように処置を実施。	GⅢ